

B・C会員向けの気象集誌の配布方法の変更について

気象集誌編集委員長 佐藤正樹

B会員・C会員の皆様へは、2017年2月号に気象集誌の冊子体の配布方法の変更についてご案内^(参考)を同封し、アンケート調査をさせていただきました(佐藤2017)。会員皆様からのご意見をもとに理事会で検討を進めてきましたが、2018年よりB会員・C会員への気象集誌の冊子体について、以下のように配布方法を変更することにいたします。

気象学会事務局宛てにご連絡をお願いします。刊行は年間6冊及び特別号です。

冊子体販売価格(B会員・C会員の個人会員)：

540円/冊(税込・郵送料込)

連絡先：気象学会事務局

TEL：03-3216-4403

E-mail：chief@metasoc.jp

個人会員：冊子体に代わり、通年分を収録したDVDの配布に切り替えます。2018年掲載論文に関しては、DVDの配布は2019年2月頃を予定しています。DVDのみを希望される方は、特に手続きは必要ありません。

団体会員：従来通り、冊子体の配布を継続いたします。特に手続きは必要ありません。

また冊子体の希望者には、B会員・C会員向けの価格で販売を行います。冊子体を希望される方は、

参 考 文 献

佐藤正樹 2017：B・C会員向けの気象集誌の配布方法の変更について。天気，64，160-161。

(参考) 2017年2月号に同封した案内より。

近年、学術雑誌をめぐる環境は大きな変化をとげており、各学術雑誌とも競争に晒されています。気象集誌についても競争力を高めるためにさまざまな施策を講じているところですが、今後は論文投稿料の低廉化が急務と考えます。現在、気象集誌の発行には著者による投稿料が主たる財源となっており、投稿料のうち、冊子体のカラーページ代が出版料金の大きな割合を占めています。一方、他の学術雑誌では電子出版により、カラー印刷のページ数に関係なく出版料金は低価格に抑えられています。投稿料の低廉化のためには、冊子体のあり方について見直さざるを得ません。

気象集誌は、冊子体とJ-STAGEによる電子版の二つの形態で発行しています。冊子体はB会員・C会員へ配布していますが、電子版は会員・非会員を問わず誰でも無償でアクセスすることが可能です。上述のように、近年、学術雑誌は電子版が標準となっており、冊子体の必要性が薄れてきています。

そこで、今後は、気象集誌についても電子版のみの発行へ移行し、冊子体は希望者のみに有償での提供を考えています。これにより、投稿料のカラーページ料金の負担がなくなり、高品質の論文が低価格で提供できることとなります。B会員・C会員には、冊子体の代わりにDVDによる電子版の配布に変更いたします。